

会長短信

就任のご挨拶

1973年卒 西山 靖郎

OB、OG 諸先輩におかれましては、いつもご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、80周年の記念行事も三田村幹事の指揮のもとに盛大に終了し、これから次に向かってという所、11月の幹事会において突然に大久保会長が体調不良にある事を理由に辞意を表明されました。まだまだあと10年は続けていただけるものと信じておりましたが、次期会長と目する候補もまだまだ仕事を第一に考えなくてはならない現役世代でもあり、太田東海関西代表理事の協力は惜しみませんとの言葉もあり、会長職の器では無い思いながらも青春時代を過ごした航空部への恩返しの思いで次期会長を務めさせていただくことになりました。

大久保前会長におかれましては、翔友会会計の緊迫しております。窪田編集長の多大なご努力によりますが、「翔友」経費の削減を実行されプライマリーバランスを黒字化されたこと、またより一層の学生支援を強化されたことは非常に大きな成果でありました。

前会長の理念に基づき今後もより一層の航空部への支援、協力をし、学生の活動がより活発化するようにしていきたいと思っております。

また、学生航空部・教育指導陣・翔友会が一体となった、組織横断的な機構が必要ではないかと考えます。情報の共有化を図って風邪通しの良い組織でありたいと思っておりますので、そのような方向性をもって運営していきたいとおもいます。

本来 翔友会の趣旨はOB・OG間の親睦にありますが、卒業し社会に出ていくと現実の生活が待ち受け自然と仕事中心になり、大空を翔びまわる

夢も遠く過ぎ去るようですが、ふと思い立った時に気楽に帰ってこられる故郷のような組織でありたいとおもっております。そのためには、気軽に立ち帰れるよう世代間を編み込むような交流をしていきたいと思っておりますので、是非とも皆様のご協力をお願いしたいと思っております。

その手始めとして総会において活動方針案でも述べましたが、学生・OB・OG共に校祖墓参を行いたいと思います、そしてこれを定例の行事として続けていきたいと思っております。日ごろ運動不足のOB・OGの方々、体力測定のもつりでは是非ご参加いただければと思います。

青春の日々同じ夢を追い、同じ釜の飯を食べ、ランウェイを駆け回ったあの日を思い出し、懐かしい顔をさがしにいろいろな催しを実施したいと思っておりますので気軽に参集いただければ有り難く存じます。

80周年が過ぎましたが、翔友会という組織はまだまだ不完全な部分も数多くあり、一つ一つの課題点を解決して行きたいと存じます。

最後になりましたが、翔友会を運営し、航空部により多くの支援が出来ますよう、会費・賛助金の納入をしていただきます様によりしくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。